

座

【読み】ザ
【意味】すわる

〔6年〕

10画 一 广 广 座 座 座

【なりたち】人が向かい合って坐(び)っている形を表した坐(び)と广(まだれ)との会意形声字。家の中の座る場所を表した字。「座る所」。転じて、「座る敷物」また、「座敷」、さらに転じて、「地位」の意味に用いられる。



【意味とじゆく】
▼座る所。
座席：座る所。
座右：座席のかたわら。身近。
座右：座席のかたわら。身近。

【用例】座右の銘。(常に身近に置いて戒めとする言葉。)
上座：上位の人が座る所。【反】下座

▼人々が集まっている所。

座興：①その場でのおもしろさを添えるための遊びや芸当。②その場の一時の戯れ。

座談：座って気楽に話し合うこと。【例】座談会

満座：その場に居る人全部。

【用例】満座の中で恥をかく。

▼すわる。

座禅：悟りを得るために座って精神統一を図ること。【用例】座禅を組む。

▼劇団。劇場。

座長：劇団の長。

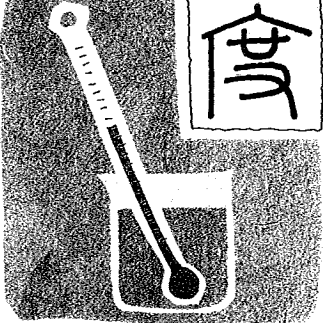
度

【読み】ド・ト・タク
【意味】たび

〔3年〕

9画 一 广 广 度 度

【なりたち】尺の意味を借りた座と、右手を表す又(た)との会意形声字。昔は図のようにして長さを測った。「はかる」意味。転じて、「基準」。これは一度、二度と重ねて測るので、「たび」の意味。



【意味とじゆく】

▼測る。計る。量る。

▼推し測る。推し量る。

▼度外：気に留めないこと。

【例】度外視(無視すること)。

▼基準。規準。きまり。

尺度：長さの基準、ものさし。

転じて、評価の基準。【用例】優劣を決める尺度。

制度：物事を運営していくために定められた仕組みやきまり。また、長く社会的に認められているきまり。【例】封建制度

▼度合い(計測して数で表したもの)。程度。程度。

▼速度：速さの度合い。

▼温度：温かさの度合い。

▼人の心の大きさ。

▼量：心の広さ。

▼たび。

今度：この度。

よみかた 度胸・支度・法度

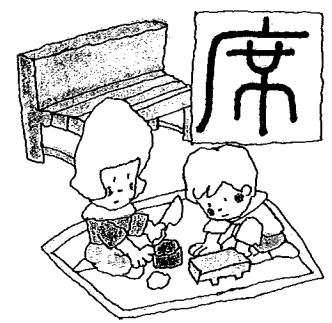
席

【読み】セキ
【意味】すわる

〔4年〕

10画 一 广 广 席 席 席

【なりたち】籍(せ)【敷く】の音を借りた座と、布の意味の中(こ)との会意形考字。「籍(し)くための布」という意味の字。「座るための敷物・むしろ」。また、「座る場所」の意味。また「会合のための場所」の意味。



【意味とじゆく】

▼むしろ。敷物。

席巻(せきまき)：むしろを巻くように、次から次へと領土を自分のものにしていくこと。

▼座る場所。

座席：座る場所。

座次：①座る順序。②成績の順位。

上席：①順位が上の座席。②等級が上であること。

出席：授業や会合の席に出ること。【反】欠席

客席：客の座席。見物席。

着席：座席に着くこと。

列席：式や会議にその一員として席につらなること。

▼落語や講談の演芸場。

▼落語や講談の演芸場。

▼落語や講談の演芸場。

▼落語や講談の演芸場。

▼落語や講談の演芸場。

▼落語や講談の演芸場。

▼落語や講談の演芸場。

▼落語や講談の演芸場。

▼落語や講談の演芸場。

▼落語や講談の演芸場。

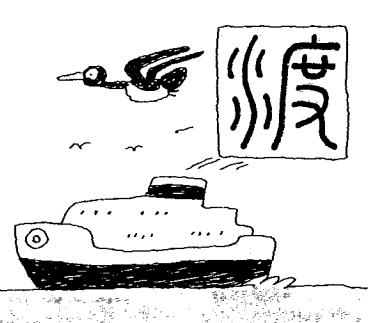
渡

【読み】ワト
【意味】わたる・わたす

〔12年〕

12画 一 广 广 渡 渡 渡

【なりたち】物差しを差し渡す意味の度と、川の意味の氵(さんずい)との会意形声字。川をわたる、という意味の字。こちらから向こうに「わたる」こと。また、「わたす」こと。転じて、「渡し場」の意味。



【意味とじゆく】

▼渡る。

渡航：船で海を渡って行くこと。主に外国へ行くこと。

渡来：海を渡って外国から来ること。

渡米：米国に渡る意味で、アメリカへ行くこと。

渡世：世を渡ること。世渡り。生活していくための仕事。

▼渡す。

譲渡：譲り渡すこと。【用例】地の権利を譲渡する。

渡船：渡し船。

▼移る。

過渡：古いものから新しいものへと移っていくこと。また、その途中。【用例】過渡的な時代。(過渡期)

渡り鳥：季節によってすむ場所をかえ、移って行く鳥。

よみかた 渡欧・渡河・渡り廊下・網渡り

よみかた 渡欧・渡河・渡り廊下・網渡り